

士会ニュース

令和6年7月3日(水) 発行 第500号

〈発行所〉公益社団法人沖縄県建築士会

〈住所〉〒901-2101 浦添市西原1-4-26

TEL 098-879-7727 FAX 098-870-1710

URL <http://shikai.or.jp> Email shikai@ryucom.ne.jp

7月1日は「建築士の日」(建築士法施行日)

「建築士の日」記念講演会 古谷誠章 連合会長が講演

(公社)日本建築士会連合会では、令和6年度「建築士の日」記念講演会として、古谷誠章氏(令和6年6月18日・日本建築士会連合会長就任)の講演『環境を重ね着する建築』(6月30日公開～)動画をYouTubeで配信しています。是非ご覧下さい。沖縄士会HPに[動画リンク掲載中](#)。

第10回沖縄建築賞 19日〆切り

第10回沖縄建築賞実行委員会(沖縄県建築士会・沖縄県建築士事務所協会・日本建築家協会沖縄支部・タイムス住宅新聞社)では、建築文化の向上に資する県内の優秀な建築物、建築士を表彰することで、建築の社会的な役割をあらためて評価し、次世代を担う建築士の発掘、育成を促すことを目的に「沖縄建築賞」を創設。第10回目となる同賞の作品募集を開始いたしました。応募締切は7月19日(金)15時。(今回提出先は(公社)沖縄県建築士会事務局)詳しくは実行委員会事務局([タイムス住宅新聞社](#))のHP掲載の応募要項等をご確認ください。

「建物の湿害」公開研究会 20日に牧志公設市場で開催

蒸暑地域環境建築研究会では、(一社)日本建築学会湿気小委員会、蒸暑地域における建物の湿害実態調査WG公開研究会との共催で、“蒸暑地域の湿度と結露について話してみませんか？”をテーマに令和6年7月20日(土)14:30～に那覇市の第一牧志公設市場(多目的室)で第1回公開研究会を開催いたします。参加無料。お問合せは蒸暑地域環境建築研究会(moisture.damage@gmail.com)まで、案内書のフライヤーを士会HPに掲載しています。

建築士会青年部(OB・OG)大同窓会

建築士会有志(呼びかけ人代表:(公社)日本建築士会連合会第3代青年委員長 後藤道雄)による全国『青年部OB・OG大同窓会(茶話会)』&沖縄会員有志による軽音楽会を令和6年9月15日(日)に国指定重要文化財「中村家住宅」(北中城村)で行います。“ぬちゆるやー”での懇親会あり。[案内リーフレット](#)は沖縄士会HPに掲載中。開催趣旨等については、連合会誌【建築士8月号】「北から南から」の頁に掲載予定の「大同窓会の案内」寄稿をご覧下さい。

建築士会全国大会(鹿児島大会)

10月25日(金)に鹿児島県鹿児島市の宝山ホールを主会場に第66回建築士会全国大会が開催されます。『もえよ！建築維新』『～たぎる地で築くみらい～』をテーマに全国から3,000名余の会員が集う多彩な催しに是非ご参加ください。(建築士5月号に大会案内を掲載)沖縄から40名余の参加を想定した参加企画書を[士会HP](#)に掲載しています。

日付	時間	行 程
10/24 (木)	6:30 7:25 9:10 18:00	那覇空港集合 ANA2484便で鹿児島空港へ 8:40着 貸切バスにて鹿児島市内へ 視察場所調整中 沖縄県懇親会(さつま路) 宿泊 ホテルサンライズ鹿児島、他
10/25 (金)	8:30	朝食後、各自大会会場へ 「宝山ホール」 各種セッション、フォーラムへ参加 13:00～記念講演、15:00～大会式典 宿泊：ホテルサンライズ鹿児島、他
10/26 (土)	8:40 17:40	朝食後、貸切バスにてホテル出発 仙巖園等、視察場所調整中 鹿児島発 ANA2485便にて那覇へ19:10着 到着後解散
以下、温泉延泊オプション設定		
10/26 (土)	16:30	鹿児島空港からバスで霧島温泉へ 霧島温泉旅館へ宿泊
10/27 (日)	9:30 17:40	霧島温泉旅館を出発 (霧島神宮、霧島アートの森等、視察) 鹿児島発 ANA2485便にて那覇へ19:10着 到着後解散

【上記コース費用】沖縄県独自の大会参加企画
2泊3日：旅費100,000円程度(大会登録料、大会当日弁当代、往復航空運賃、バス運賃、施設拝観料、宿泊費、県懇親会費含)、参加ご希望の方は所定の申込用紙により7月25日(木)までにFAXorEメール添付等で本部事務局へお申込下さい。

第三期建築士定期講習(11月) (離島開催含む)申込受付中

第12回福祉機器展

12日・13日県総合福祉センター

沖縄県社会福祉協議会では、福祉用具メーカー約50社が出展する「福祉機器展」を7月12日(金)、13日(土)に沖縄県総合福祉センターで開催します。“どんどん進化する福祉用具を見て、触れて、試して比べてみよう！”士会後援。